

次の表計算ソフトの記述を読み、各設問に答えよ。

この問題で使用する表計算ソフトの仕様は下記のとおりである。

AND 関数

引数すべての論理式が真である場合に真を返す。

書式：AND(論理式1, 論理式2, …)

HLOOKUP関数

検索値を先頭を含む列を範囲の中から検索し、指定した行位置の値を返す。検索の型に0を指定すると検索値と完全に一致する値を検索し、1を指定すると検索値と一致する値がない場合に、検索値未満で一番大きい値を検索する。

書式：HLOOKUP(検索値, 範囲, 行位置, 検索の型)

INDEX 関数

範囲の中かから行位置と列位置を 1 から始まる相対値で指定したセルの値を返す。

書式：INDEX(範囲, 行位置, 列位置)

IF関数

条件が真のときに真の場合、偽のときに偽の場合の計算結果や値を返す。

書式：IF(条件, 真の場合, 偽の場合)

MATCH関数

検査範囲内での相対的な位置を返す。位置は検査範囲で指定した範囲内の最も左上に位置するセルが1となる。照合の型は-1, 0, 1のいずれかを指定する。-1は検査値以上の最小の値, 0は検査値と等しい値, 1は検査値以下の最大の値を検索する。なお, 0を指定した場合で検査範囲に指定した検査値が含まれない場合はエラー値が返される。

書式：MATCH(検査値, 検査範囲, 照合の型)

RANK 関数

範囲内の数値を並べたときに何番目になるか(順位)を返す。順序は、降順の場合は0, 昇順の場合は1 を指定する。なお, 範囲内の検査値に同じものがあれば同じ順位を返し, 以降の順位に欠番が生じる。

書式：RANK(検査値, 範囲, 順序)

VLOOKUP関数

検索値を左端に含む行を範囲の中から検索し、指定した列位置の値を返す。検索の型に0を指定すると検索値と完全に一致する値を検索し、1を指定すると検索値と一致する値がない場合に、検索値未満で一番大きい値を検索する。

書式：VLOOKUP(検索値，範囲，列位置，検索の型)

式

=に続けて計算式や関数などを入力する。

セル番地の参照

セル番地に\$を付けることで、絶対番地（絶対参照）を表す。

他のワークシートの参照

「ワークシート名！セル番地」とすることで他のワークシートのセルを参照することができる。また、ワークシート名を"sheet1:sheet5"のように記述すると、ワークシート範囲を指定することができる。

ホームセンターJ店では、表計算ソフトを利用し、過去3年間の販売実績を分析することになった。手始めとして、2014年～2016年の4種別の各5つの商品についてサンプリングし、試すことになった。サンプリングとして取り出した商品の情報は、「商品表」ワークシートの21行までにまとめられている。2行目からA列に種別、B列に商品コード、C列に商品名、D列に単価が21行まで入力されている。

	A	B	C	D
1	種別	商品コード	商品名	単価
2	日用品	D01	バスタオル	4,104
3		D02	トイレットペーパー	298
4		D03	電池セット	1,980
5		D04	アルミホイル	258
6		D05	キッチンペーパー	298
7	キッチン用品	K01	土鍋	980
8		K02	フライパン	1,280
9		K03	鍋セット	9,800
10		K04	洗い桶	1,560
11		K05	キッチンタイマ	890
∴	∴	∴	∴	∴
20	他	E004	タイルマット	3,781
21		E005	大型ゴミ袋	4,874

図1 「商品表」ワークシート

「2014年売上表」ワークシートにサンプリング商品のデータを入力後、各月および売上高合計の合計と平均を表示するため、セルB24とB25に式を入力し、セルC24～N25まで複写する。

なお、「2015 年売上表」ワークシートと「2016 年売上表」ワークシートも同様に作成する。

	A	B	C	...	M	N
1						
2	2014 年売上表					
3	商品コード	1 月	2 月	...	1 2 月	売上高合計
4	D01	1, 222, 992	915, 192	...	993, 168	3, 133, 336
5	D02	2, 191, 536	3, 406, 320	...	1, 042, 416	6, 640, 535
6	D03	1, 161, 432	2, 368, 008	...	3, 759, 264	7, 289, 008
7	D04	952, 128	2, 129, 976	...	2, 917, 944	6, 001, 035
8	D05	3, 652, 560	4, 026, 024	...	3, 283, 200	10, 963, 072
9	K01	1, 342, 008	3, 155, 976	...	2, 142, 288	6, 650, 081
10	K02	3, 164, 184	1, 091, 664	...	238, 032	4, 495, 450
11	K03	1, 616, 976	1, 362, 528	...	3, 886, 488	6, 866, 893
12	⋮	⋮	⋮	...	⋮	⋮
24	合計	39, 041, 352	43, 182, 288	...	48, 414, 888	510, 705, 864
25	平均	1, 952, 068	2, 159, 114	...	2, 420, 744	25, 535, 293

図 2 「2014 年売上表」ワークシート

＜設問 1＞ 「分析表」ワークシートの作成に関する次の記述中の に入れるべき適切な字句を解答群から選べ。

	A	B	C	D	E	F	G
1							
2	分析表						
3	商品コード	2014年売上高	2015年売上高	2016年売上高	前々年度比(%)	前年度比(%)	評価
4	D01	22, 005, 648	24, 591, 168	24, 784, 056	112. 6%	100. 8%	◎
5	D02	25, 424, 280	19, 420, 128	22, 526, 856	88. 6%	116. 0%	
6	D03	25, 986, 528	32, 700, 672	24, 385, 968	93. 8%	74. 6%	×
7	D04	23, 556, 960	22, 740, 264	21, 636, 288	91. 8%	95. 1%	×
8	D05	36, 353, 232	20, 097, 288	36, 279, 360	99. 8%	180. 5%	
9	K01	26, 889, 408	31, 584, 384	25, 017, 984	93. 0%	79. 2%	×
10	K02	20, 897, 568	21, 324, 384	22, 805, 928	109. 1%	106. 9%	◎
11	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
24	合計	510, 705, 864	495, 812, 448	518, 310, 576	-	-	-
25	平均	25, 535, 293	24, 790, 622	25, 915, 529	-	-	-

図 3 「分析表」ワークシート

「分析表」ワークシートを作成するため、セル A4～A23 まで「商品表」ワークシートより商品コードを複写する。

各商品の 2014 年の 1 月～12 月の売上高合計を求めるため、セル B4 に次の式を入力し、セル B5～B23 まで複写した。

=

同様に、2015 年と 2016 年の 1 月～12 月の売上高合計を求め、各年の合計と平均を集計した。

次に、前々年度比を求めるため、セル E4 に次の式を入力し、セル E5～E23 まで複写した。なお、表示形式を小数点以下第 1 位までのパーセント表示にした。

=

さらに、前年度比を求めるため、セル F4 に次の式を入力し、セル F5～F23 まで複写した。なお、表示形式を小数点以下第 1 位までのパーセント表示にした。

=

前々年度比と前年度比から評価を求めるため、セル G4 に次の式を入力し、セル G5～G23 まで複写した。評価は、前々年度比と前年度比の両方が 100%以上の場合は“◎”，前々年度比と前年度比の両方が 100%未満の場合は“×”，該当しない場合は空白とする。

=IF(, "◎", IF(, "×", ""))

(1) の解答群

- ア．SUM(2014 年売上表!B4:M4)
- イ．SUM(2014 年売上表!B\$4:\$M4)
- ウ．SUM(2014 年売上表!B\$4:M\$4)
- エ．SUM(2014 年売上表!\$B\$4:\$M\$4)

(2) , (3) の解答群

- | | |
|---------|-------------|
| ア．B4/D4 | イ．C4/D4 |
| ウ．D4/B4 | エ．D\$4/B\$4 |
| オ．D4/C4 | カ．D\$4/C\$4 |

(4) , (5) の解答群

- | | |
|-------------------------|-------------------------|
| ア．AND(E4<1, F4<1) | イ．AND(E4<=1, F4<=1) |
| ウ．AND(E4<=100, F4<=100) | エ．AND(E4>1, F4>1) |
| オ．AND(E4>=1, F4>=1) | カ．AND(E4>=100, F4>=100) |

＜設問 2＞ 「分析表」ワークシートの拡張に関する次の記述中の に入れるべき適切な字句を解答群から選べ。

「分析表」ワークシートに、ワースト順位とワースト順位に対応する商品コードと商品名を追加する。

	A	...	G	H	I	J	K	L
1								
2	分析表							
3	商品コード	...	評価	ワースト順位		ワースト順位	商品コード	商品名
4	D01	...	◎	10		1	K03	鍋セット
5	D02	...		13		2	D03	電池セット
6	D03	...	×	2		3	K04	洗い桶
7	D04	...	×	8		4	K01	土鍋
8	D05	...		20		5	E03	キッチンペーパー
9	K01	...	×	4				
10	K02	...	◎	11				
11	⋮	⋮	⋮	⋮				
23	E05	...		19				
24	合計	...	-	-				
25	平均	...	-	-				

図 4 拡張した「分析表」ワークシート

前年度比の低い順に順位を求めるため、セル H4 に次の式を入力し、セル H5～H23 まで複写した。

= (6)

次に、求めたワースト順位（1～5 位）に対応する商品コードを表示するため、セル K4 に次の式を入力し、セル K5～K8 まで複写した。なお、同順位は発生しないものとする。

= (7)

さらに、求めたワースト順位（1～5 位）に対応する商品名を表示するため、セル L4 に次の式を入力し、セル L5～L8 まで複写した。

= (8)

(6) の解答群

- ア．RANK(F4, F4:F23, 0)
- イ．RANK(F4, F\$4:F\$23, 0)
- ウ．RANK(F4, F\$4:F\$23, 1)
- エ．RANK(F4, \$F4:\$F23, 1)

(7) の解答群

- ア. INDEX(A4:A23, MATCH(J4, H4:H23, 0))
- イ. INDEX(A\$4:A\$23, MATCH(J4, H\$4:H\$23, 0))
- ウ. INDEX(A4:A23, MATCH(J4, H\$4:H\$23, 1))
- エ. INDEX(A\$4:A\$23, MATCH(J\$4, H4:H23, 1))

(8) の解答群

- ア. HLOOKUP(K4, 商品表!B\$2:C\$21, 2, 0)
- イ. HLOOKUP(K4, 商品表!B\$2:C\$21, 2, 1)
- ウ. VLOOKUP(K4, 商品表!B\$2:C\$21, 2, 0)
- エ. VLOOKUP(K4, 商品表!B\$2:C\$21, 2, 1)